

立会の風

（校長通信）No.17 校長 滝淵 正史

授業参観・保護者会への出席ありがとうございました。

6月・7月の授業参観、1学期の保護者会と、結果として、学校においでいただく機会が、3週連続の設定となってしまいました。ご多用の中、無理やり感のあるこのスケジュール、大変申し訳なく思っています。それにもかかわらず、毎回多くの保護者のみなさまにおいでいただくことができたこと、心から感謝申し上げます。



12日（月）から、4回目の緊急事態宣言が発令されました。宣言期間中は、保護者のみなさまに学校までおいでいただくことが、基本的にはできなくなりますので、結果として連続の設定ではありましたが、見ていただく機会を設けることができたことはよかったのではないかと、自分なりに考えているところです。（とにかく、昨年度以来、機会があまり設けられずに、時間ばかりが経過してきましたので、何とかしたいという思いがありました。）

参観中、多くの保護者のみなさまから、参観の場の設定について声をかけていただきました。やはり、これほどまでにお子さんの学校での姿を見ることができない期間が長く続いたことは、これまでありませんでしたから、「見ていなかったことによる不安・心配」は強かったのだろうなということが感じられました。例年の土曜授業日の参観ですと、授業を計画する教員も、「見ていただく」ということもある程度想定して授業を組み立てるのですが、今回は、密を避けるために実施を分散させていただきましたので、結果として参観授業の回数は、とても多くなってしまいました（なんと3週間の中で6回（6時間）！）。すべてを「見ていただく」ことを意識した授業として組むことは困難ですので、いわゆる「いつも通りの授業」とさせていただきました。それでも、「授業中の姿が見られてよかった」というお声をたくさん頂けましたので、やってよかったのではないかと考えております。

コロナの影響によって、あらゆる場面で「例年通り」が通じない状況です。「コロナだからやらない」のではなく、「どうすればできるか？」「どんなことならやれるか？」と、走りながら考えている状況です。例えば、現時点で9月4日（土）の土曜授業の参観の有り様は未定です。それに伴う「夏休み作品展」の公開の仕方もまだお知らせできていません。状況を見ながら、急遽実施等についてお知らせするようなことも大いにあるかと思われまます。今後も、保護者のみなさまにお子さんの学校での様子をお知らせする機会を少しでも設けていきたいと思っていますので、学校からのお知らせ・ご案内にご注意ください。